様式第63の3（第47条関係）（平15経産令141・追加、平23経産令72・平27経産令6・令元経産令1・令2経産令92・一部改正）

意　　見　　書

（令和　　年　　月　　日）

特許庁審判長　　殿

1　審判の番号

2　請求人（被請求人、参加人）

住所（居所）

（電話又はファクシミリの番号）

氏名（名称）

3　代理人

住所（居所）

（電話又はファクシミリの番号）

氏名（名称）

4　訂正拒絶理由通知の日付

5　意見の内容

6　証拠方法

7　添付書類又は添付物件の目録

〔備考〕

1　「審判の番号」の欄には、「無効○○○○－○○○○○」のように審判の番号を記載する。

2　特許法第134条の2第5項の規定による意見の申立てをする場合であつて、訂正の請求をした者がするときは、「2　請求人（被請求人、参加人）」の欄を「2　被請求人」と、特許無効審判の請求人がするときは、「2　請求人（被請求人、参加人）」の欄を「2　請求人」とする。

3　特許法第153条第2項の規定による意見の申立てをするときは、「訂正拒絶理由通知の日付」の欄を「無効理由通知の日付」と、同法第150条第5項の規定による意見の申立てをするときは、「訂正拒絶理由通知の日付」の欄を「証拠調べ通知の日付」又は「証拠保全通知の日付」とする。

4　その他は、様式第3の備考1から3まで、7から11まで及び14から16まで、様式第5の備考3、様式第57の備考2並びに様式第61の2の備考4及び6と同様とする。